

サテイクワ サテイク



صديق و صديقة



江戸川区立第二葛西小学校

JICA 青年海外協力隊

ヨルダンだより No. 7

令和5年2月28日



自然の恵 (めぐみ)

マルハバン! (こんにちは!)

2月も後半になり、日本は少しずつ暖かくなってきているのでしょうか。少し前には「大寒波」が日本に…というニュースを見かけました。東京都内でも場所によっては雪が積もったようですね。江戸川区はどうでしたか？
こちらヨルダンでは…なんと…!!! …この続きは後程…。

ヨルダンのくらしクイズ! の答え 前編

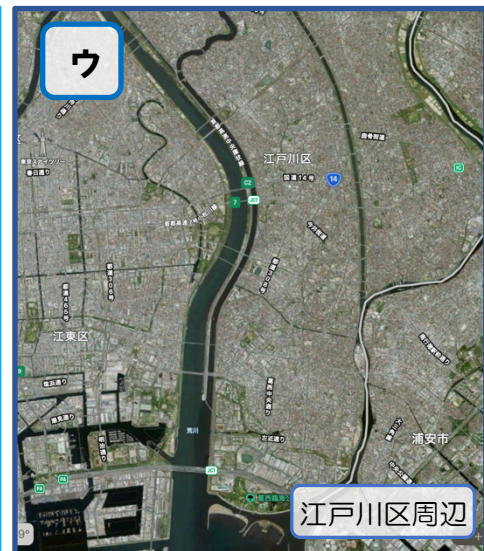
前回、私の部屋の水が止まることがある、ということをお話したので覚えているでしょうか。今回はそのカギとなるものを少しずつ紹介していきます。

さて、まずは2枚の地図 (アヨルダンとイ日本) を比べてみましょう。どのようなことに気が付きますか？

Q1 ヨルダンと日本の国土、それぞれ何色が多く見られますか？



※写真：Apple map



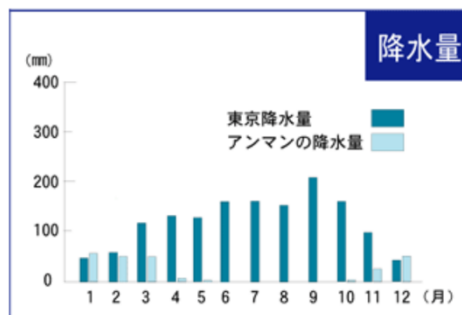
Q2 ウは江戸川区周辺の地図です。たて、横、くねくねと曲がった黒い線のように見えるものは「川」です。日本とヨルダンにはそれぞれどのくらいの川があるのでしょうか？



Q3 このグラフからどんなことがわかりますか？

※アンマンはヨルダンの首都です。

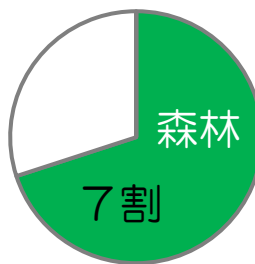
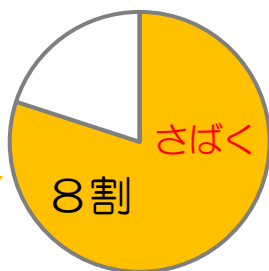
※引用：地球の歩き方



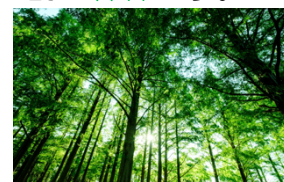
『降水量』は雨が降る量のことです。1ヶ月にどれくらい雨が降るかがこのグラフで分かります。

Q1：ヨルダンは**茶色**、日本は**緑色**が多いことがわかります。国土のようすにちがいがあがるのです。

ヨルダンの国土面積の
8割は**さばく**です。



日本の国土面積の67%、
約7割が**森林**です。



Q2：江戸川区の周辺だけでも、たくさんの川が流れていることがわかります。

日本には、小さい川を含めると、なんと「**35,398**」河川（一級、二級、準用／国土交通省）、
ヨルダンは…「**3**」河川！！

そのうち、2つの川は、隣の国（シリア：ヤルムーク川／イスラエル・パレスチナ：ヨルダン川）との国境にあるため、川の水を使うために国同士で話し合いが必要となります。

つまり、ヨルダン国内でのみ流れている川は1つ（ザルカ川）しかないのです。

Q3：日本では夏にたくさん雨が降りますが、ヨルダンでは…

4月～10月は全くと言っていいほど雨が降りません！

2019年には、世界の中でも雨の量が少ない国**10カ国**の一つとなったほどです。（参考：グローバルノート）そして、冬の時期に少しだけ**雨**や**雪**が降るのです。

そうなのです！こちらヨルダンで…なんと…！

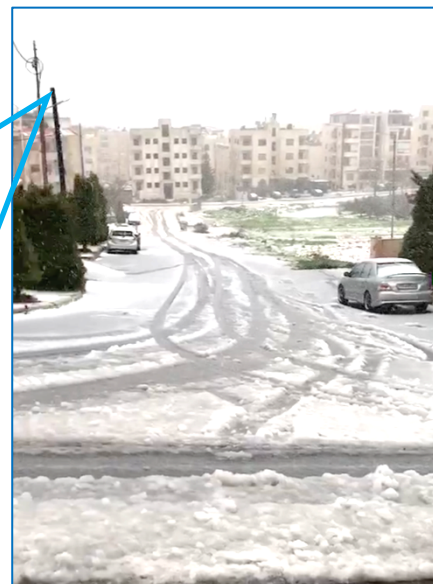
砂漠の多いヨルダンでも2月に**雪**が降りました！

首都アンマンは標高が約**850m**あるため、気温が低くなります。

そのため、年に数回雪が降ることがあるのです。普段子どもたちはスクールバスで学校へ通うことが多いため、雪が降ると道路状況や寒さ等により、休校になることがあります。

今回は**ヨルダン全土で3日間休校**になりました。このお知らせも前日夕方にはニュースで流れていました。

（その分の振替はあるそうです。）



そして、日本では当たり前のように道端に花が咲いていますが、ヨルダンでは、夏に雨が降らないため花を見かけませんでした。雨が降るようになった11月頃から、少しずつ景色に「**緑**」や「**花**」が増えてきました。冬を迎えている今も寒さに負けず咲いています。

さて、このQ1～Q3の問題から、考えられることは何でしょうか？



「**水不足**」です。（写真は水が少なくなってしまったダムです。）

様々な環境から、ヨルダン全体において水不足になっています。

そのため、秋から冬に降る**雨**や**雪**は大切な「**自然の恵**」なのです。

次回、水不足と家の水道水との関係をお伝えします。（後編に続く）

